

「平成28年12月定例会」が 12日から14日までの3日間開かれました。

1億8,406万8千円を追加し71億8,992万3千円とする平成28年度一般会計補正予算など15議案（条例7、予算6、人事案1、議員提出議案1）が上程され、すべて可決されました。

主な補正は、歳入で「ふるさとなんかん応援寄付金」5千万円、歳出で熊本地震に伴う公費家屋等解体工事費（全壊1、半壊1）507万7千円、町道（米田一鬼王線）改良事業の県への委託料4,900万円、農地等災害復旧費△1億1,203万5千円、河川等災害復旧費9,434万2千円などです。また一般質問では8人が登壇し論戦を繰り広げました。

初日、町長あいさつでは熊本地震や集中豪雨での状況と対応、そして消防団員や自主防災組織等への感謝を述べました。また、ふるさと応援団事業により寄付金額が昨年500万円から28年は8,000万円へ大きく税収増したことや町政懇談会などの場を利用し町民の皆さんへ庁舎建設に関する諮問機関設置の報告がされたことなどを述べました。

主な議案

主な議案と（ ）内はその説明

- * 南関町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
（人事院勧告にならい）
- * 南関町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
（人事院勧告にならい）
- * 南関町報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
（農業委員会委員等の成果実績による能率給制度の創設に伴い）
- * 南関町小作料協議会設置条例を廃止する条例の制定について
（農地法の改正に伴い）
- * 南関町税条例の一部を改正する条例の制定について
（地方税法の一部改正に伴い）
- * 南関町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
（地方税法の一部改正に伴い）
- * 災害による被害者に対する町税の減免に関する条例の一部を改正する条例の制定について
（地方税法の一部改正に伴い）
- * 南関町固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて
（前任者の辞職により、関下の大里八郎さんが新任となりました）
- * 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書
（県議長会より依頼・5年前に議員年金廃止となり、全国的に議員の成り手不足のため）


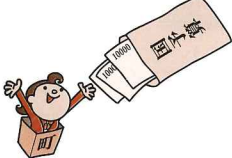


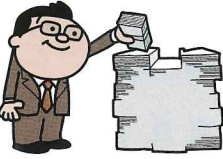




請願書、陳情書、要望書の取り扱いと結果













- * 請願第3号 「通学路の安全確保のための歩道及び横断歩道ライン・街灯設置」を求める請願
継続審査 理由（南関中学校線の改良工事については、平成28年度より設計中で次年度より工事予定である。横断歩道ライン・街灯設置等については、引き続き調査を行うためである。）

28年度一般会計補正予算

歳入補正額 (補正額合計: 1億8,406万8千円)

分担金及び負担金  △363万9千円	国庫支出金  1億1,290万4千円	県支出金  △5,400万7千円	寄付金  5,000万円
繰入金  4,000万円	諸収入  2,231万円	町債  1,650万円	補正項目のみ 掲載しています

歳出補正額 (補正額合計: 1億8,406万8千円)

議会費  9万9千円	総務費  5,678万3千円	民生費  1,156万9千円	衛生費  581万5千円
農林水産業費  197万円	商工費  1,333万4千円	土木費  1億495万9千円	消防費  12万円
教育費  324万9千円	災害復旧費  △1,769万3千円	公債費  △132万9千円	予備費  519万2千円

平成28年度特別会計補正予算

国民健康保険 ……………2,444万9千円
 公共下水道……………545万円
 簡易水道事業……………11万5千円

介護保険事業……………2,240万6千円
 浄化槽整備推進事業 ……941万5千円

※△は減額、無印は増額を示しています。 ※特別会計は補正額を示しています。